

# 愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2009年32週(8月1週8/3~8/9)

2009年7月報

愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: [eiseiken@pref.aichi.lg.jp](mailto:eiseiken@pref.aichi.lg.jp)

連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

## 今週の内容

### トピックス

新型インフルエンザ(A/H1N1)、ヘルパンギーナ  
定点医療機関コメント  
インフルエンザ、感染性胃腸炎 等

全数把握感染症発生状況 ( )内は件数。  
結核(31)、腸管出血性大腸菌感染症(7)、レジオネラ症(3)、アメーバ赤痢(2)、後天性免疫不全症候群(1)、梅毒(1)、風しん(5)、麻しん(1)  
新型インフルエンザ等感染症  
2009年7月報  
定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf> をご覧ください。

## トピックス

### 新型インフルエンザ(A/H1N1)

#### クラスターサーベイランス(図1)

8月3日~8月9日報告分の愛知県内集団発生は16件です。詳しくは以下のページをご覧ください。

「愛知県の新型インフルエンザA/H1N1発生状況(集団発生等)」

[http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/new\\_inf2009\\_4.html](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/new_inf2009_4.html)

32週の感染症法第12条に基づく届出は28件(4ページ)です。

#### インフルエンザサーベイランス(図2)

31週報告より、インフルエンザ定点医療機関からの「インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)」には、「新型インフルエンザ(A/H1N1)」も合わせて報告されています。32週の定点当たり報告数は0.73、前週比2.1倍(67人/143人)です。

### 【参考ページ】

#### 1. 新型インフルエンザ(A/H1N1)に係る今後のサーベイランス体制について

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/090724jimurenaku.pdf>

#### 2. 「新型インフルエンザ」ウイルス学的検体採取について(7月24日更新)

[http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/new\\_inf.html](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/new_inf.html)

#### 3. 2008/09 シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況

[http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infburri08\\_09.html](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infburri08_09.html)

#### 4. 愛知県の新型インフルエンザA/H1N1発生状況(7月23日までの全数把握時の報告)

[http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/new\\_inf2009\\_3.html](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/new_inf2009_3.html)

#### 5. 新型インフルエンザへの対応の変更について(ネットあいち)

<http://www.pref.aichi.jp/0000026179.html>

### ヘルパンギーナ

31週の定点当たり報告数は4.46、前週比0.8倍(1,030人/812人)です。警報開始レベル(定点当たり6.0)以上の保健所は6保健所(瀬戸、春日井、江南、岡崎市、衣浦東部、豊川)です。

### 【参考ページ】

乳幼児に夏かぜが流行しています! ~ ヘルパンギーナの流行について ~ (健康対策課発表)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/090723.pdf>

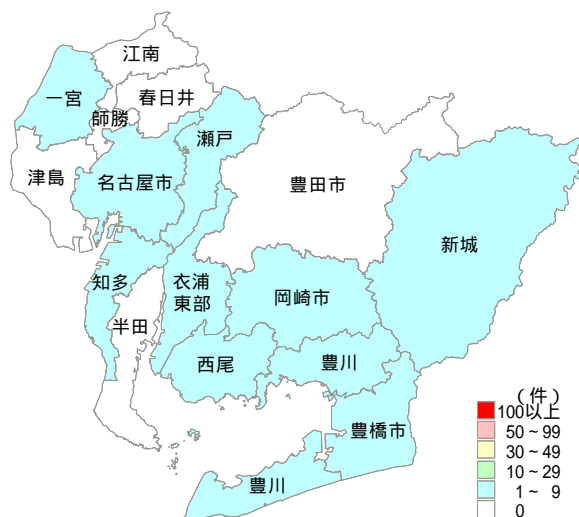


図1 クラスターサーベイランスによる保健所別集団発生累積件数(7月24日~8月9日報告分)

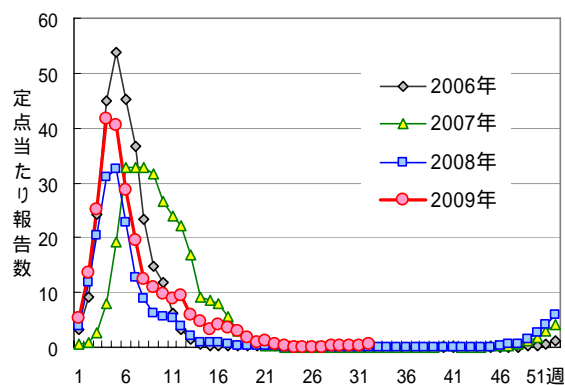


図2 インフルエンザ定点当たり報告数の推移(2009年31週から新型インフルエンザ(A/H1N1)を合わせた報告)

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

カンピロバクター腸炎 2歳男  
 インフルエンザA型 2名(5歳女、1歳女姉妹例あり、姉の幼稚園で何人が発症があるようです)。  
 【一宮市 あさのこどもクリニック】  
 A型インフルエンザ 6歳小学校1年生男  
 【一宮市 後藤小児科医院】  
 マイコプラズマ感染症 4名  
 【一宮市 城後小児科】  
 インフルエンザA型 6名症状は軽い 内1名は関節痛あり。  
 【一宮市 平谷小児科】  
 インフルエンザ28名(すべてA型)  
 【一宮市 一宮市立市民病院】  
 インフルエンザ1名はA型です。  
 【一宮市 水野医院】  
 細菌性の胃腸炎が目立ちますが、今シーズンはエロモナス菌が少ない印象です。  
 【犬山市 武内医院】

ヘルパンギーナなどの夏かぜ疾患、感染性胃腸炎が多くみられています。  
 インフルエンザA 2名ありました(4歳男、5歳女)。  
 【江南市 みやぐちこどもクリニック】  
 ヘルパンギーナ多い。  
 【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】  
 11歳男A型(新型?)インフルエンザ  
 【扶桑町 いずみ内科】  
 7歳女 インフルエンザA(先週発症した妹です)。  
 11歳男、19歳女 インフルエンザA(姉弟)。  
 14歳女 インフルエンザA。  
 ヘルパンギーナ散発。  
 ムンプス散発。  
 【春日町 丹羽医院】  
 <新型インフルエンザに関するコメント>  
 インフルエンザA型10例。(全てrt PCRにて新型インフルエンザ)

尾張東部地区

ヘルパンギーナが多くみられます。  
 【瀬戸市 津田こどもクリニック】  
 ヘルパンギーナ急増しました。  
 11歳男 百日咳(ワクチン接種あり)。  
 2峰性発熱のウイルス感染症目立ちました。  
 その他、溶連菌感染症、感染性胃腸炎、突発性発疹等。  
 【尾張旭市 医療法人佐伯小児科医院】  
 インフルエンザAが4名でした(小児科分)。  
 水痘が続いています。  
 【春日井市 春日井市民病院】  
 インフルエンザなし。  
 3歳カンピロ腸炎、ヘルパンギーナ少々。  
 【春日井市 朝宮こどもクリニック】  
 インフルエンザは3例ともA型です。  
 【小牧市 志水こどもクリニック】  
 感染性胃腸炎が相変わらず多いです。  
 【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

インフルエンザはA型  
 【春日井市 医療法人聡彩会片山こどもクリニック】  
 インフルエンザA型は名古屋に通う高校生。部活合宿で集団発生です。  
 【春日井市 竹内医院】  
 インフルエンザはともに簡易検査でA型です。  
 【小牧市 小牧市民病院】  
 2歳男 サルモネラO4  
 16歳女 インフルエンザA型(1名)  
 【半田市 医療法人敬おっかわこどもクリニック】  
 インフルエンザA型3名 散発  
 【半田市 半田市立半田病院】  
 カンピロバクター1名(5歳男)  
 アデノウイルス扁桃炎1名(4歳男)  
 手足口病ちらほらみられます。  
 【東海市 もしもしこどもクリニック】  
 ウイルス性発疹症5名  
 【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

*E. coli*(O18) 2歳男  
 【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】  
 病原大腸菌O1(+) 5歳男  
 病原大腸菌血清混合1(+)O128(+)1歳男  
 【岡崎市 花田こどもクリニック】  
 2歳女 病原性大腸菌O6(+)O20(+)VT(-)  
 1歳女 病原性大腸菌O125(+)VT(-)  
 6歳女 病原性大腸菌O1(+)O18(+)VT(-)  
 8か月男 病原性大腸菌O25(+)VT(-)  
 【岡崎市 にいのみ小児科】  
 4歳男 病原大腸菌O1  
 8歳男 病原大腸菌O18  
 7歳男 マイコプラズマ肺炎  
 6歳男 病原大腸菌O1  
 15歳女 病原大腸菌O126  
 【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】  
 ヘルパンギーナいますが少し減少  
 A型インフルエンザ、手足口病、細菌性腸炎散発  
 【碧南市 永井小児クリニック】

インフルエンザ すべてA型  
 【刈谷市 医療法人豊田会刈谷豊田総合病院】  
 カンピロバクター 2名  
 【知立市 宮谷クリニック】  
 病原性大腸菌 O1(+), サルモネラO8(+)  
 4歳男  
 A型インフルエンザ 1名  
 【西尾市 山岸クリニック】  
 アデノウイルス感染症 3歳男  
 サルモネラO8 7歳女  
 病原大腸菌O25 VT(-)5歳女  
 【幸田町 とみた小児科】  
 病原大腸菌O25、黄色ブドウ球菌 1歳女  
 【西尾市 やすい小児科】  
 <新型インフルエンザに関するコメント>  
 12歳男 新型インフルエンザ 刈谷市立中学、卓球部(他に2名感染有り)で感染した。

東三河地区

2歳女 マイコプラズマ肺炎  
 【豊橋市 医療法人野村小児科】  
 インフルエンザA (+)です。  
 【豊川市 豊川市民病院】

サルモネラ O4 8歳女  
 カンピロバクター 4歳女  
 E.coli O6 4歳男  
 【豊川市 ささき小児科】  
 高3男子インフルA  
 登山合宿で集団発生  
 【蒲郡市 医療法人鈴木小児科医院】

全数把握感染症発生状況(愛知県全体・保健所受理週別) 2009年8月12日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 [http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki\\_jun080512.pdf](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jun080512.pdf)

結核 (二類感染症)

報告保健所	2009年32週報告数			2009年累計(1～32週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	11	2	1	501	134	81
豊田市				57	15	11
豊橋市	1	1		39	9	3
岡崎市	2			29	11	5
一宮	8	1		85	25	10
瀬戸	2	1		88	28	14
半田				36	9	7
春日井				66	22	12
豊川				32	13	6
津島	1			48	10	6
西尾				21	7	3
江南	3	2		67	17	13
新城				8	3	1
知多	3			59	17	14
師勝				29	14	1
衣浦東部				75	23	16
合計	31	7	1	1,240	357	203

腸管出血性大腸菌感染症 (三類感染症)

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	2歳	女	7/28	7/28	8/3	O26、VT1(+)
2	名古屋市	5歳	男	8/1	8/5	8/5	O157、VT1(+)/VT2(+)
3	豊田市	70歳	男	7/27	7/28	8/1	O157、VT1(+)/VT2(+)
4	豊橋市	65歳	男	-/-	8/3	8/3	O157、VT1(+)/VT2(+) 無症状病原体保有者
5	豊川	28歳	女	-/-	7/30	8/3	O157、VT1(+)/VT2(+) 無症状病原体保有者
6	知多	19歳	男	7/28	7/30	8/4	O157、VT2(+)
7	衣浦東部	76歳	男	7/30	8/2	8/4	O157、VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

レジオネラ症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	66歳	男	肺炎型	国内
2	半田	78歳	男	肺炎型	国内
3	江南	68歳	男	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	64歳	男	腸管アメーバ症	経口感染	国内
2	春日井	28歳	男	腸管アメーバ症	経口感染	フィリピン

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	60歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	35歳	男	早期顕症	性的接触	国内

風しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	岡崎市	3歳	男	有	国内
2	岡崎市	3歳	女	有	国内
3	岡崎市	5歳	男	有	国内
4	岡崎市	5歳	女	有	国内
5	岡崎市	1歳	女	有	国内

麻しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	38歳	男	不明	国内

新型インフルエンザ等感染症（愛知県全体・保健所受理週別）2009年8月12日現在

新型インフルエンザ(A/H1N1) [感染症法第12条に基づく届出]

症例定義 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/syoureiteigi090724.pdf>

番号	報告保健所	年齢	性別	類型	推定感染地域
1	名古屋市	22歳	女	患者	国内
2	名古屋市	16歳	女	患者	ニュージーランド
3	名古屋市	30歳	男	患者	国内
4	豊田市	17歳	男	疑似症患者	国内
5	豊田市	22歳	男	疑似症患者	国内
6	豊橋市	15歳	女	疑似症患者	国内
7	豊橋市	16歳	女	疑似症患者	国内
8	豊橋市	15歳	女	疑似症患者	国内
9	豊橋市	10歳	女	患者	国内
10	豊橋市	10歳	男	疑似症患者	国内
11	豊橋市	9歳	女	疑似症患者	国内
12	豊橋市	11歳	男	疑似症患者	国内
13	豊橋市	11歳	男	疑似症患者	国内
14	岡崎市	28歳	女	患者	国内
15	岡崎市	24歳	男	疑似症患者	国内
16	岡崎市	16歳	女	患者	国内
17	岡崎市	34歳	女	疑似症患者	国内
18	瀬戸	60歳	男	疑似症患者	国内
19	半田	16歳	女	患者	国内
20	春日井	22歳	女	疑似症患者	国内
21	衣浦東部	10歳	男	疑似症患者	国内
22	衣浦東部	6歳	男	疑似症患者	国内
23	衣浦東部	8歳	男	疑似症患者	国内
24	衣浦東部	8歳	男	疑似症患者	国内
25	衣浦東部	14歳	女	疑似症患者	国内
26	衣浦東部	12歳	男	疑似症患者	国内
27	衣浦東部	8歳	女	疑似症患者	国内
28	衣浦東部	12歳	男	患者	国内

クラスターサーベイランスに基づく集団発生事例については以下のページをご覧ください。

愛知県の新型インフルエンザ A/H1N1 発生状況(集団発生等)

[http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/new\\_inf2009\\_4.html](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/new_inf2009_4.html)

2009年7月報 (2009年8月7日現在)

7月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況「診断日に基づく集計。( )は無症状病原体保有者再掲。」

2008～2009年に報告のあった 疾病名および病型 ( )内は全数把握対象疾病数		2009年7月			2009年	2008年
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	累計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (5)	結核	102 (22)	64 (8)	166 (30)	1,183 (195)	2,054 (331)
三類 (5)	コレラ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
	細菌性赤痢	2 (0)	0 (0)	2 (0)	10 (0)	14 (0)
	腸管出血性大腸菌感染症	35 (14)	8 (1)	43 (15) #	85 (27)	167 (32)
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	4 (1)
	パラチフス	0 (0)	1 (0)	1 (0)	3 (0)	2 (0)
四類 (41)	E型肝炎	0	0	0	2	1
	A型肝炎	0	0	0	4	4
	エキノкокクス症	0	0	0	0	1
	オウム病	0	0	0	1	0
	Q熱	0	0	0	0	1
	つつが虫病	0	0	0	1	6
	デング熱	0	0	0	3	12
	日本紅斑熱	0	0	0	1	0
	日本脳炎	0	0	0	0	1
	ブルセラ症	0	0	0	0	2
	マラリア	0	0	0	0	6
	レジオネラ症	3	4	7	20	57
五類 (14)	アメーバ赤痢	1	3	4	33	58
	ウイルス性肝炎	2	0	2	9	15
	内訳					
	B型	2	0	2	8	15
	C型	0	0	0	1	0
	急性脳炎	1	0	1	3	10
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	5	8
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	8	10
	後天性免疫不全症候群	3	7	10	56	109
	内訳					
	無症候性キャリア	2	6	8	32	55
	AIDS	0	1	1	17	47
	その他	1	0	1	7	7
	ジアルジア症	0	0	0	1	1
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	1	0
	梅毒	0	1	1	26	69
	内訳					
	無症候	0	0	0	10	26
	早期顕症	0	1	1	15	40
	晩期顕症	0	0	0	1	2
	先天梅毒	0	0	0	0	1
	破傷風	0	0	0	2	12
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	1	6
	風しん	1	0	1	5	3
	麻しん	3	1	4	20	198
	総計	153	89	242	1,485	2,832

#; 026;1件、0103;4件、0157;38件



五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2009年7月			2009年 累計	2008年 総計
		愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア	89	69	158	992	1,890
	性器ヘルペスウイルス感染症	38	29	67	371	693
	尖圭コンジローマ	24	17	41	266	502
	淋菌感染症	35	35	70	406	789
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	57	12	69	620	1,203
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	12	1	13	100	106
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	1	5

感染症の類型及び定義(感染症法)

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (41疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (41疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

愛知県感染症情報

2009年32週(2009年8月3日～2009年8月9日)

愛知県衛生研究所

	定点数					RSウイルス感染症	*インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び エンザ等感染症を除く。) *インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び エンザ等感染症を除く。) *インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び エンザ等感染症を除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎 (オウム病を除く。)	クラミジア肺炎
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																		
愛知県 (名古屋市を含む)	195	182	35	52	17	2	143	30	97	510	99	130	10	144	4	812	132	0	11	0	0	4	0
愛知県 総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	37	12	1	130	18	64	323	77	81	4	116	3	632	103	0	5	0	0	4	0
名古屋	70	70	11	15	5	1	13	12	33	187	22	49	6	28	1	180	29		6				
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1	5	1	12	24	2	7		7	1	72	3					1	
海部津島	津島	7	7	2	2	1		4	9	57	1	6		12	1	36	15						
尾張中部	師勝	4	4	1	1		5							2		5	2						
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1	44	1	2	36	6	7		7		24	7		1			1	
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1	1	15	2	30	10	9		13		67	6		2				
	江南	6	6	1	2		13	1	5	33	3	7		18		44	3						
知多半島	半田	6	6	1	2	1	4	1	7	6	4	6	1	3	1	32	6						
	知多	7	7	2	2		4	1	2	15	5	5	2	4		12	4						
西三河南部	岡崎市	11	7	2	2	1	1		2	12	12	3		5		46	9						
	衣浦東部	13	13	2	4	1	19	1	8	32	14	9		8		98	13		1				
	西尾	5	5	1	2	1	4		4	10	2	1		3		25	12						
西三河北部	豊田市	9	9	2	4	1	2		3	8	3	7	1	11		52	15						
東三河南部	豊橋市	12	8	2	4	1	8	1	3	23	5	11		16		41	3		1			2	
	豊川	9	8	1	2	1	5	5	4	37	9	3		7		78	5						
東三河北部	新城	2	2			1	1				1												

\*新型インフルエンザ(A/H1N1)を合わせた報告



愛知県感染症情報

2009年32週(2009年8月3日～2009年8月9日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症	*インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
計	1	130	18	64	323	77	81	4	116	3	632	103	0	5	0	0	4	0
～6ヶ月	1				5	1	1	1	6	1	10							
～12ヶ月				1	35	5	6		45		64							
0歳																		
1歳		5	4	3	41	14	25		55		139	13						
2歳		3	3	2	31	12	16		10		122	9					1	
3歳		9	3	10	40	12	15	1			98	11						
4歳		13	3	12	22	20	9				74	17						
5歳		7	1	11	24	7	6				58	24						
6歳		6	1	9	13	3	1	2			23	10						
7歳		2	1	6	11		1				21	10		1				
8歳		10		2	17	2	1				8	4						
9歳		7		2	7						7	1						
5歳～9歳																	2	
10歳～14歳		30	2	4	31	1				1	6	4					1	
15歳～19歳		13			4									1				
20歳～				2	42					1	2							
20歳～29歳		14												1				
30歳～39歳		7												2				
40歳～49歳		4																
50歳～59歳																		
60歳～69歳																		
70歳～																		
70歳～79歳																		
80歳以上																		

\*新型インフルエンザ(A/H1N1)を合わせた報告